

久御山町新市街地(みなくるタウン) まちづくりニュース

令和2年11月 NO.2

平素より、みなくるタウン整備事業の推進に格別のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

第1期整備地区まちづくり協議会・役員会で協議した結果、まちづくりを進めるにあたり、当地区の都市的土地利用の有効性・潜在能力を最大限に引き出すことが重要で、そのためには民間企業のノウハウを活用する必要があるという方針に至りました。そこで、第1期整備地区まちづくり協議会は、まちづくり事業化方策の検討をしていただく民間企業（事業化検討パートナー）の募集を行うこととなりました。

第1期整備地区事業化検討パートナーを募集！！

～ まちづくりを次のステップへ ～

第1期整備地区事業化検討パートナーの募集スケジュールは、以下のとおりです。
募集の詳細は、久御山町ホームページに掲載しています。

募集要項の配布	2020年10月1日(木)～10月16日(金)
	↓
質疑の受付	2020年10月16日(金)～10月22日(木)
	↓
質疑への回答	2020年11月4日(水)
	↓
提案参加申込の提出	2020年11月9日(月)～11月20日(金)
	↓
応募提案書類の提出	2020年12月17日(木)～12月23日(水)
	↓
提案内容の プレゼンテーション (役員会で事業者を特定)	2021年1月中～下旬予定 ※詳細は別途通知します。
	↓
結果発表 (総会で議決・承認)	2021年2月中旬予定 ※詳細は別途通知します。

岡西義久会長のあいさつ

新型コロナウイルスの影響で、様々な物事が動きづらい状況ですが、このような状況下だからこそ、やるべきことは進めていく必要があると考えています。事業化の検討パートナーが決まれば、まちづくりを次のステッ



プに導くことができますので、地権者の皆様とともに、より具体的な事業の検討を行っていきたいと考えています。

信貴康孝町長のあいさつ

先般の「久御山町長選挙」におきまして、多くの皆様のご信託を賜り、引き続き3期目の町政の舵取りを仰せつかることとなりました。3期目に臨むにあたり、新市街地(みなくるタウン)整備事業は私の『55の公約』の柱となる事業で



あり、本町の将来の基盤をつくる事業として全力を挙げてやり遂げる思いでございますので、地権者の皆様のご支援・ご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

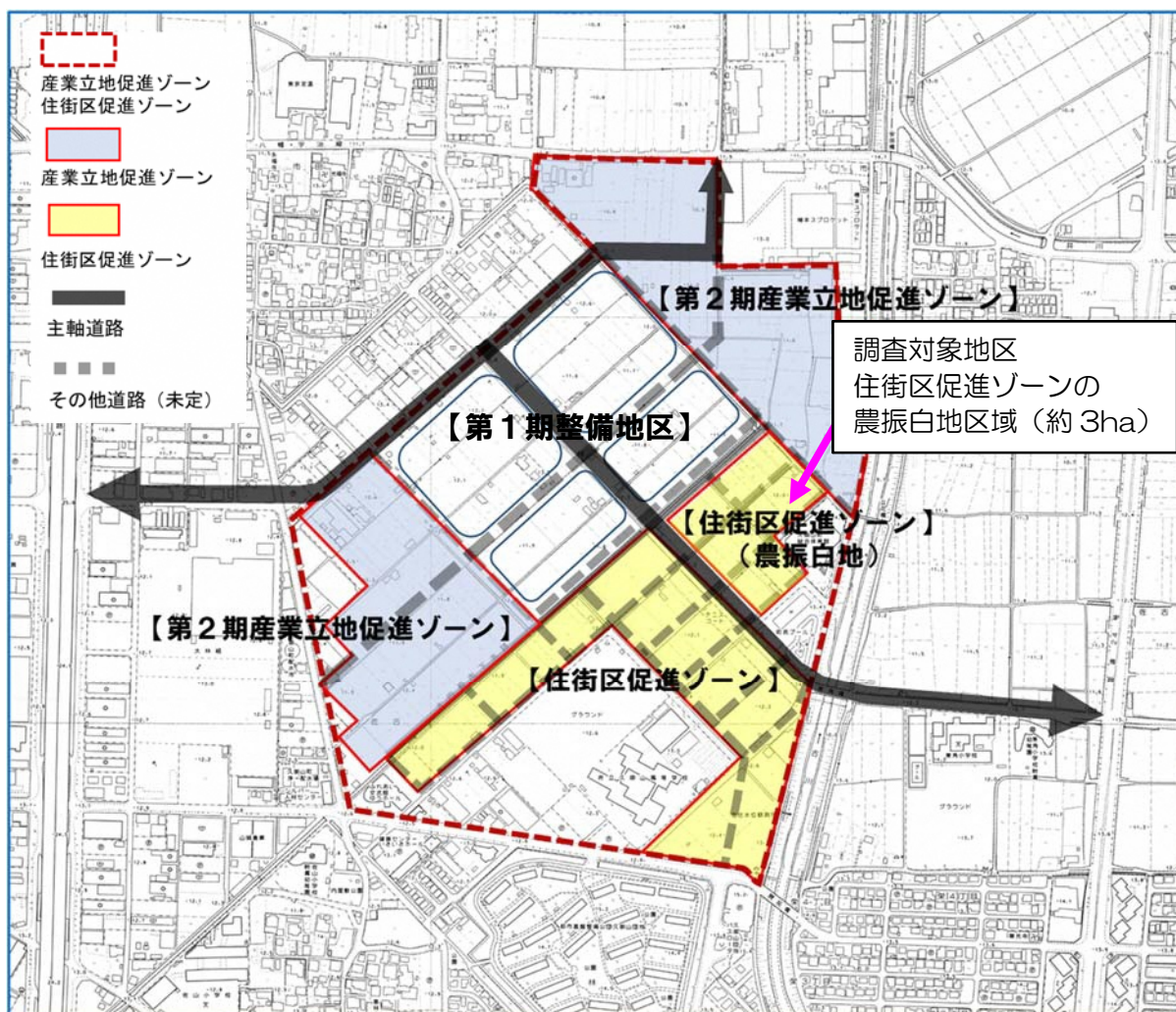
■第2期産業、住街区促進ゾーンの仮同意書の配布について

- 8月の全体集会后、第2期産業・住街区促進ゾーンの方を対象に意向確認を実施させていただきました。
- つきましては、仮同意書を提出すると回答された方を対象に「事業化の検討をしていくための仮同意書」を順次、送付いたしますので、ご提出の程よろしく申し上げます。

■住街区調査業務の案内について

- 8月の全体集会で、住街区促進ゾーンの農振白地（約3ha）を対象に、豊富な経験・ノウハウを有した住宅事業者等を募り、住宅需要ニーズ調査（住街区調査業務）を実施する旨を説明させていただきました。
- このたび、住街区調査業務の委託業者が「昭和株式会社 京都営業所」に決定しました。
- 令和3年1月～2月頃に地権者の皆様へのヒアリングの実施を予定しております。委託業者からヒアリングの依頼があった際は、ご協力の程よろしく申し上げます。

久御山町新市街地（みなくるタウン）整備地区



【お問い合わせ先】

久御山町 事業建設部 新市街地整備室

〒613-8585 京都府久世郡久御山町島田ミスノ 38 番地

TEL.075-631-9903/0774-45-3904 FAX.075-631-6149

E-MAIL.shigaichi@town.kumiyama.lg.jp